

令和3年度使用中学校用教科用図書（教科名「社会科 地理的分野」）の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

種目	発行者	採択理由
社会科 地理的分野	東京書籍	<p>○基礎・基本の定着に関わって</p> <p>興味・関心を高める導入資料を提示した後，1時間の学習の見通しを持たせる「学習課題」を示し，「深い学び」を効果的に実現する補助的な問いも設定している。そして，基礎・基本を確認しつつ，要約や説明をするといった言語活動を通して，学習課題を解決していくことで，学習内容を確実に定着させていく工夫が図られている。</p> <p>○主体的に学習に取り組む工夫に関わって</p> <p>「問い」を軸にした単元の「構造化」による課題解決的な学習を実現するために，単元の「導入の活動」で，単元全体を貫く「探究課題」を立て，課題をつかみ，授業ごとに課題を追究し，探究課題を解決するといった工夫がなされている。</p> <p>○内容の構成・配列に関わって</p> <p>基礎的・基本的事項の確実な理解のため内容項目は適正に配列されている。生徒が多面的・多角的に考察できるようにバランスの取れた資料の選定，本文の記述がなされている。</p> <p>○内容の表現・表記に関わって</p> <p>各導入部分にイラストを使用した地図や自然や生活に関する写真，「探究課題」に関連した写真が掲載されており，生徒が学習する地域のイメージを持つことができるように工夫されている。また，本文を補完する学習効果の高い資料を大きく掲載し，図版，イラスト，写真等の資料類は本文の記述と関連づけて掲示されている。</p> <p>○言語活動の充実に関わって</p> <p>小集団での参加型学習を適宜設け，対話的な活動を効果的に実践できるようにしている。また，地理学習のまとめとして，地域の課題や変容に注目したり，地域の将来像を提案したりする活動が取り入れられている。</p> <p>○本校の研究に関わって</p> <p>社会的な「見方・考え方」を確実に捉えさせ，捉えた見方・考え方を働かせた授業場面を設けることで，社会的事象や現代的な諸課題を，多面的に深められ，「レジリエンス」の育成や概念・法則などの汎用性の高い「横断的な知識」（深い学び）の育成や獲得につなげていくことができる。</p>

